

あとがき

本号では「第71回臨床検査技師国家試験—解答と解説」が掲載されています。臨床検査技師国家試験の出題基準は2002年より3度改定されており、今回の第71回より4度目の改定版の基準が適用されています。2025年3月21日の厚生労働省の発表によれば、今年の受験者数は5,131人にのぼり、合格者数は4,340人、合格率は84.6%でした(採点除外などの取り扱いをした問題として3題が挙げられていました)。私が受験したのは四半世紀前のことですが、その頃に比べると、臨床検査技師として求められる知識において量もさることながら、幅も広く、学生は多くのことを学ぶ必要があります。これはそれだけ臨床検査技師としての活躍の場が広がっている証だと感じています。

耳にするのは、卒業前に留年者を出して受験者を調節して合格率100%としている学校、また退学者が多くて国家試験受験者数が定員より大幅に少ない学校もあるようです。私の母校では「全員卒業・全員合格」をスローガンに今年も100%の学生が卒業し、その全員が合格を掴み取りました。ほんのわずかではありますが、私も卒業生として講師を務めていることもあり、わが子が巣立っていくようで大変嬉しく思います。

未来ある多くの若い方々にも本誌を手にとってもらい、最新で良質な多くの情報に触れ、社会人として、また医療人として、自分なりの卒後教育のロードマップを自らの力でプランニングしながら成長していただければ幸いです。母校の学生を含め、今回合格された全国の4,340人の皆さま、本当に合格おめでとうございます！皆さまのご活躍を心より期待しております。

(平石直己)

第53巻7号(2025年7月号)予告

技術講座

- ・血球算定検査の精度管理方法……………永井 直治
- ・多発性骨髄腫患者の輸血検査における
非特異反応と分子標的薬への対応……………細川 美香
- ・超音波検査によるショック患者の鑑別……………亀田 徹
- ・臨床検査におけるインシデント対策……………山崎 正晴
- ・国際基準に適合した採血室の
構築……………岩田 美沙子, 他

トピックス

- ・光超音波イメージングの臨床応用……………浦野 萌美
- ・血液粘弾性検査……………田村 高廣

フォーカス

- ・臨床検査技師の糖尿病診療支援……………篠原 亮太, 他
- ・ISO 15189 認定維持のポイントと課題……………岩崎 澄央

病気のほなし

- ・レジオネラ症……………宮下 修行, 他

臨床検査のピットフォール

- ・ルーチン外の特種検査……………名取 達矢, 他
- ・慶應病院微生物検査室のデジタル拾い方教室・6
- ・70代男性、難治性下肢膿瘍患者の膿検体
—この匂いはもしや!?……………猪瀬 里夏, 他

編集室より

私事ですが、今年度は、わが子のトリプル(中学、高校、大学)の入学年です。3年に1度のとんでもなく慌ただしい日々。6年前の入学式後にヘッドネーションをし、今回で3回目です。節目の時期に、大人になっても何かしら変化できる楽しみ、ドネーションするからには日々きちんとケアするモチベーションとして続けています。(A)

編集委員(五十音順)

大西宏明(編集主幹)・佐々木雅一・平石直己・八鍬恒芳・横田浩充

編集協力委員(五十音順)

大川龍之介・大沼健一郎・岡田光貴・沖野久美子・荻原真二・菊地良介・木下朋幸・木村圭吾・草薙宏有・河野浩善・国分寺晃・清水康平・松田和之・丸川活司・柳田絵美衣・脇田 満

検査と技術

2025年6月1日発行(毎月1日発行)
定価:1,980円(本体1,800円+税10%)

2025 年間購読料(2冊の増大号を含む12冊、税込、送料弊社負担)

冊子版 30,800円 電子版/個人 27,984円
電子+冊子版/個人 36,300円

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 俊
〒113-8719
東京都文京区本郷1-28-23

本誌編集室 TEL(03)3817-5712
FAX(03)3815-7802
E-mail kensa@igaku-shoin.co.jp
URL www.igaku-shoin.co.jp/journal/543

別刷取扱 販売・PR部 (03)3817-5650
印刷 (株)アイワード (011)241-9341
広告取扱 (株)文京メディカル (03)3817-8036

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2025, Printed in Japan.

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

「検査と技術」は、株式会社医学書院の登録商標です。

(担当 松井・田村・溝口・應利)